

事務事業 No./名称	■サービス部門 経企-31 文学館管理運営事業 □支援部門						
主管課	文化人権推進課(生涯学習課)		関連課				
分野名	文化						
目標 (目標値)	文学館の観覧者の増加を目指す 年間100,000人						
人口等のデータ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
事業の対象者数	93,861人	97,060人	104,004人				
運営資源状況	決算値(千円)	70,338	74,146	91,425			
	(国・県)	1,764		11,096			
	(負担金等)						
	(一般財源)	68,574	74,146	80,329			
	人員配置数	0.8	0.4	0.2			
	人件費(千円)	6,870	3,500	1,781			
	協働のパートナー						
事務事業運営経費	総事業費(千円)	77,208	77,646	93,206			
	市民1人当りの経費(円)	436	438	528			
	対象者1人当りの経費(円)	823	800	896			
ベンチマーク (県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	県立近代文学館	大佛次郎記念館	世田谷文学館	鎌倉文学館		
	所在地	横浜市	横浜市	世田谷区	鎌倉市		
	延床面積	7,285㎡	768㎡	4,593㎡	1,412㎡		
	23年度観覧者数	45,348人	14,770人	44,609人	93,861人		
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
観覧者数(人)	△	目標値	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人	100,000人
		実績値	104,004人	97,060人	93,861人		
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	
文学館管理事業	70,338千円	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	指定管理者制度により、文学館の効率的な管理運営を行った。指定管理者との役割分担に応じた施設の維持管理を行った。				
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要					

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	・計画的かつ効率的な修繕を行う。平成23年度からの2期目の指定管理期間にはモニタリングを実施する。また、今後とも指定管理者との連絡会議などにより、施設の管理運営が適切に行われているか確認する。
課題解決のための取組	・国の交付金を活用して修繕を行った。 ・平成23年度から新たな指定管理期間に入り、毎月モニタリングし、四半期ごとに実績評価・判定評価を行った。 ・連絡会議を開催するなど、情報交換を密にし、指定管理業務が適切に運営されているか確認した。
未解決の課題	・施設・設備の老朽化に伴う修繕を計画的に行う。 ・公共交通機関のフリーパスとの連携等様々な機会を活用し、さらに入場者の増加を図る。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
	➡	②妥当性 ○		入場者増加につながる新たなインセンティブとなる取り組みを検討しつつ、引き続き、モニタリングを実施し、指定管理業務及び指定管理者の提案事業等が適切に実施されているか確認していく。	↓
		③有効性 ○			B
		④公平性 ○			
				課長等名 文化人権推進課長 青山 陽子	

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
文学館管理事業	主な個別事業	197 施設維持修繕料	3,316	3,234	■適切 □見直し余地あり
		197 建物総合損害共済保険料	146	104	■適切 □見直し余地あり
		197 指定管理料	67,000	67,000	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり